

伊勢市景観計画・伊勢都市計画景観地区

# 認定申請の手引き

【景観地区】

内宮おはらい町地区

令和8年4月版

伊 勢 市

## 目 次

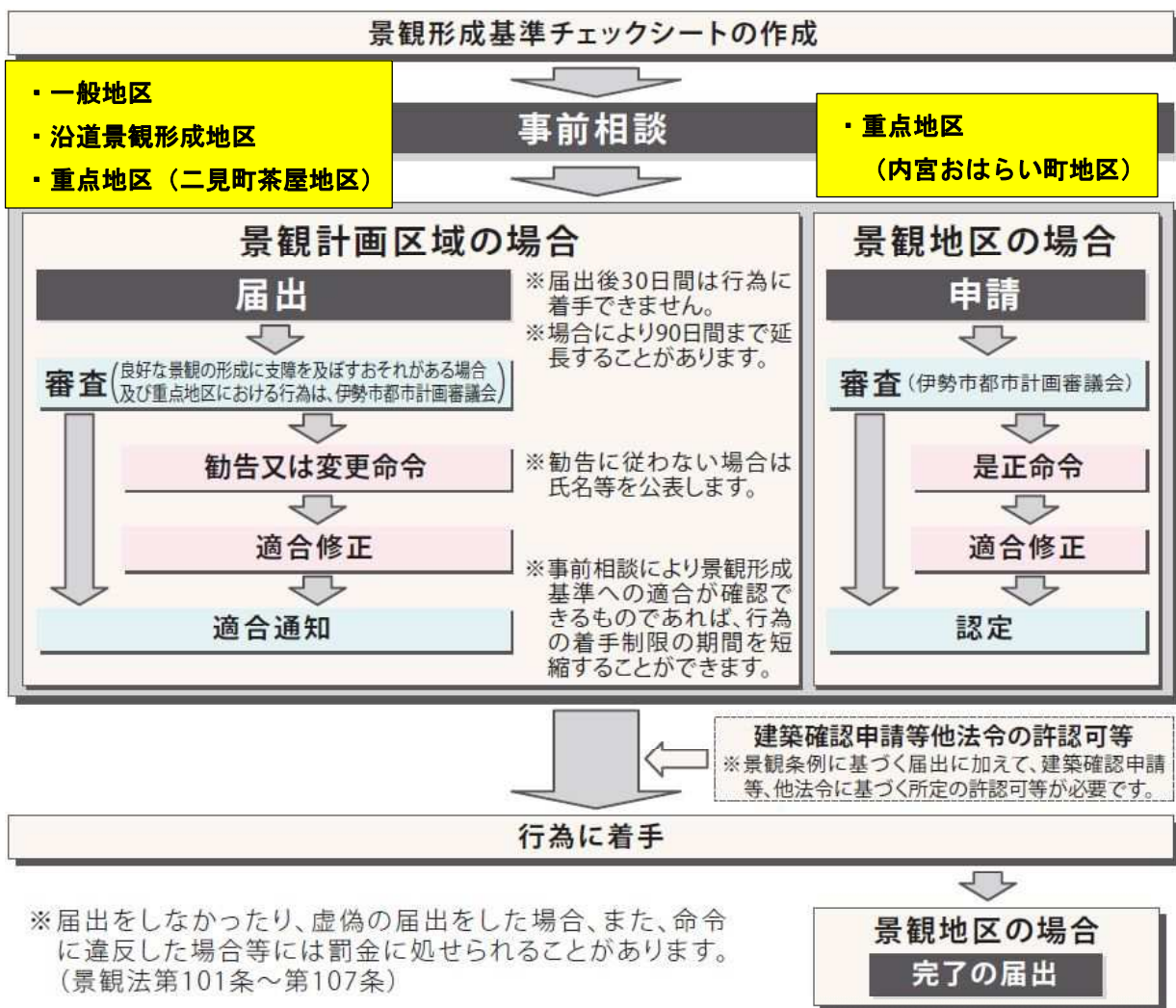
1	届出等の流れ.....	1
2	提出書類一覧表.....	2
3	景観形成基準チェックシート【内宮おはらい町地区用】.....	4
4	届出様式.....	7
5	申請様式【景観地区】.....	12
6	参考様式（委任状）.....	21

## 1 届出等の流れ

伊勢市景観計画に係る届出及び伊勢都市計画景観地区の申請の流れは、下の図のとおりです。本市では、届出及び申請が必要な行為をしようとする場合は、事前相談が必要となります。

これは、行為の計画段階において、事業者や設計者の方が自らチェックしていただいた「景観形成基準チェックシート」などを用いて相談を行い、行為が景観形成基準に適合しているかどうか確認を行うものです。景観法の規定により、届出の受理日から30日間（最大90日間）は行為に着手することができませんが、事前相談の段階で良好な景観の形成に支障がないと認められるものであれば、届出をしていただいた後、行為の着手制限の期間を短縮することができます。

また、良好な景観の形成に支障を及ぼすおそれがある場合や周辺の景観への配慮の方法について窓口で判断が困難な場合、また、重点地区における行為については、有識者等で構成される伊勢市都市計画審議会に諮問する場合があります。



### 届出・申請の受付窓口

伊勢市 都市整備部 都市計画課（伊勢市役所4階）

住所 〒516-8601 三重県伊勢市岩渕1丁目7番29号

電話 0596-21-5591 F A X 050-1704-1924

様式等のダウンロード(景観) <http://www.city.ise.mie.jp/machi/keikan/1005045.html>



## 2 提出書類一覧表

### 【重点地区（内宮おほらい町地区のみ）】

- ※ 事前相談の場合は、申請書（様式第二）又は申請書（様式第10号）の代わりに事前相談申出書（様式第4号）を添付してください。また、その際は委任状不要です。
- ※ 事前相談の場合も、提出書類一式を添付してください。
- ※ 事前相談の場合は1部、申請の場合は正副合わせて2部提出をお願いいたします。

		建築物	工作物
申請書（様式第二）		○	
建築等計画概要書（様式第三）		○	
申請書（様式第10号）			○
行為の内容	様式第1号 別紙1	○	
	様式第1号 別紙2		○
添付書類	景観形成基準チェックシート	○	○
	現況写真[2面以上]	*1	○
	付近見取図[1/2, 500]	*2	○
	配置図[1/100以上]	*3	○
	各階平面図[1/100以上]	*4	○
	各面立面図[1/100以上]	*5	○
委任状（事前相談の場合は不要）		○	○
～工事完了後～			
完了届出書（様式第9号）		○	○
完了又は中止後の状況を示す写真		○	○

※委任状・・・申請書（別記様式二）を申請者本人が提出・受取・問合せ対応する場合は不要。

**内宮おほらい町地区は、景観法により規定される景観地区です。建築物等の形態意匠の制限があり、市長の認定を受ける必要があります。**  
**建築計画案の検討段階から随時、事前相談を行うことができますので、早めにご相談ください。**

	注意事項	図書に記載する内容
*1	複数の方向から行為の場所及びその周辺の状況がわかるように撮ったもの（カラー写真。プリンタによる印刷物でも可）	①行為の場所 ②写真番号
*2	都市計画基本図を使用し、当該敷地の位置を表示すること。	①縮尺 ②方位 ③道路、公園等の公共施設 ④目標となる地物 ⑤行為地の位置
*3	当該敷地内における建築物又は工作物の位置を表示する図面	①縮尺 ②方位 ③行為地の形状及び寸法 ④届出に係る建築物又は工作物の位置と既存の建築物又は工作物の位置 ⑤屋外における建築設備の位置 ⑥隣接する道路の位置及び幅員 ⑦植栽、樹木等の位置、種類及び高さ ⑧外構施設の位置、材料及び面積 ⑨現状写真の撮影位置、撮影方向及び写真番号
*4	建築物の各階平面図	①縮尺 ②方位 ③建築面積 ④各階の床面積（算定式含む。） ⑤屋外における建築設備の位置
*5	建築物又は工作物の彩色（色鉛筆など）された各面の立面図	①縮尺 ②各面の方位及び寸法 ③建築物の最高高さ ④開口部、建築設備、軒等の位置及び形状 ⑤屋根、壁面等の仕上げ（素材及び色彩（マンセル表色系等による表示））

※行為の規模が大きいため定められた縮尺の図面によっては適切に表示できない場合は、当該規模に応じて、適切な縮尺の図面としてください。

### 3 景観形成基準チェックシート【内宮おほらい町地区用】

「事前相談」及び「届出書（通知書）」に必要な添付書類（景観法施行規則又は伊勢市景観規則）として、本チェックシートを提出してください。

行為の場所	伊勢市
行為の種類	<input type="checkbox"/> 建築物の建築等 <input type="checkbox"/> 工作物の建設等 <input type="checkbox"/> 都市計画法第4条第12項に規定する開発行為 <input type="checkbox"/> 土地の開墾、土石の採取、鉱物の掘採その他の土地の形質の変更 <input type="checkbox"/> 屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆(たい)積

(1) 行為の場所について、該当するものをチェックしてください。

景観計画区域区分	<input type="checkbox"/> 一般地区 <input type="checkbox"/> 沿道景観形成地区 <input checked="" type="checkbox"/> 重点地区
	<input type="checkbox"/> 中心商業業務ゾーン <input type="checkbox"/> 市街地ゾーン <input type="checkbox"/> 集落・農地ゾーン <input type="checkbox"/> 自然環境ゾーン
背景や周辺の 景観特性 ※該当するものすべてにチェック	<b>【景観要素】</b> <input type="checkbox"/> 商業業務地 <input type="checkbox"/> 住宅地 <input type="checkbox"/> 既存集落 <input type="checkbox"/> 田園 <input type="checkbox"/> 山林 <input type="checkbox"/> 里山 <input type="checkbox"/> レクリエーション施設、工業地等
	<b>【軸】</b> <input type="checkbox"/> 道路—道路の名称 ( ) <input type="checkbox"/> 鉄道—鉄道の名称 ( 近鉄 ・ J R 線 ) <input type="checkbox"/> 河川—河川の名称 ( ) <input type="checkbox"/> 海岸—海岸の名称 ( ) <input type="checkbox"/> 緑（グリーンフロント）—山林・里山の名称 ( )
	<b>【拠点】</b> <input type="checkbox"/> 内宮おほらい町地区及びその周辺 <input type="checkbox"/> 二見町茶屋地区及びその周辺 <input type="checkbox"/> 伊勢市駅周辺及び外宮周辺 <input type="checkbox"/> 河崎地区 <input type="checkbox"/> 小俣宿・明野宿

(2) 計画の内容が基準に適合しているかをチェックしてください。行為の場所に該当しない項目は、適合欄に斜線の罫線を入れてください。

【内宮おほらい町地区】

項目	景観形成基準	適合	主に配慮した内容	
建築物の形態意匠の制限	形態	・木造を基本とし、3階以下とする。	<input type="checkbox"/>	
	屋根・軒庇	1 屋根は切妻・妻入り又は入母屋・妻入りを基本とする。	<input type="checkbox"/>	
		2 建築物1階には軒庇を設け、隣り合う建築物の軒庇の高さに揃えるものとする。	<input type="checkbox"/>	
		3 屋根及び軒庇は、灰色若しくはそれに類する色の日本瓦葺きを基本とする。	<input type="checkbox"/>	
	外壁	1 外壁は、きざみ囲い(簾子下見板張り)を基本とし、1階には軒がんぎ板、2階には張り出し囲いを用いるものとする。ただし、道路等の公共空間から通常望見できない部分はこの限りでない。	<input type="checkbox"/>	
		2 外壁の色彩は、周囲の調和を乱さないものとする。	<input type="checkbox"/>	
		3 道路に面する外壁の位置は、隣り合う建築物の外壁の位置に揃えることを基本とする。ただし、塀等を設けること等によりまちなみの連続性が損なわれないように配慮した場合はこの限りでない。	<input type="checkbox"/>	
	開口部・建具	・道路に面する建具は木製とし、2階開口部には出格子を用いるものとする。	<input type="checkbox"/>	
	建築設備	・建築設備は、道路等の公共空間から通常望見しにくい位置に設置、配管するものとする。ただし、木製格子で覆うなど、取り付けられる建築物との調和を図った場合はこの限りでない。	<input type="checkbox"/>	
	樋	・樋は茶色系とする。	<input type="checkbox"/>	
看板・案内板	・看板・案内板は、ネオンサインや原色等の派手な色は使用しないこととし、周囲の景観に支障を及ぼさないようにする。	<input type="checkbox"/>		

	屋外照明	・歩行者等に不快感を与えないよう輝度を抑え、自然光に近い光源の使用に努めるものとする。	<input type="checkbox"/>	
建築物の 高さの最 高限度		・10m。ただし、市長が、伊勢市都市計画審議会の意見を聴いて、良好な景観の形成に支障がないと認めて許可した場合はこの限りでない。	<input type="checkbox"/>	
工作物の 形態意匠 の制限	形態意匠	・周囲の景観との調和に配慮するものとする。	<input type="checkbox"/>	
	屋外照明	・歩行者等に不快感を与えないよう輝度を抑え、自然光に近い光源の使用に努めるものとする。	<input type="checkbox"/>	
	外構	1 通り又は河川に面して塀等を設ける場合は、板塀や生垣とするなど、周囲の歴史的な趣の残る建築物との調和を図るものとする。	<input type="checkbox"/>	
		2 駐車場・ガレージを設置する場合は、周囲の歴史的な趣の残る建物と調和した塀等を設けること等によりまちなみの連続性が損なわれないように配慮するものとする。	<input type="checkbox"/>	
	自動販売機等	・外装の色彩は、茶色系又は灰色系とする。	<input type="checkbox"/>	

□建築物等の外観の素材及びマンセル値による色彩計画記入欄

対 象 事 項		素 材		色 彩 計 画		
建築物等 の外観の 素材・色 彩	屋 根 材			色相	明度	彩度
	外 壁 材			色相	明度	彩度
	( )			色相	明度	彩度
	アクセント色			色相	明度	彩度
ア ク セ ン ト 部 分 等 の 面 積		アクセント部分の面積	見付面積	見付面積×1/5		
	東 立 面	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
	南 立 面	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
	西 立 面	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
	北 立 面	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		

#### 4 届出様式【重点地区（おはらい町地区）用】

様式第4号（第10条関係）

景観計画区域内における行為の事前相談申出書

年 月 日

（宛先）伊勢市長

申出者 住 所  
氏 名  
電話番号

〔法人その他の団体にあつては、主たる事務所の  
所在地、名称、代表者の氏名及び電話番号〕

伊勢市景観条例第15条の規定により、次のとおり申し出ます。

行為の 種類	建築物等	(1) 建築物	ア 新築 イ 増築 ウ 改築 エ 移転 オ 外観の変更 カ 色彩の変更				用途（ ）	
		(2) 工作物	ア 新設 イ 増築 ウ 改築 エ 移転 オ 外観の変更 カ 色彩の変更				種類（ ）	
	(3) 都市計画法第4条第12項に規定する開発行為	目的						
	(4) 土地の開墾、土石の採取、鉱物の掘採その他の土地の形質の変更							
	(5) 屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積							
行為の場所		伊勢市						
行為の着手予定年月日		年 月 日		行為の完了予定年月日		年 月 日		
連絡先	所在地及び電話番号	所在地 電話番号（ ） — E-mail :						
	名称及び担当者名	名称 担当者名						
※ 受付欄					※ 処理欄			

1 ※印の欄は、記入しないでください。

様式第1号（別紙1）

（表）

行為の内容（建築物の新築、増築、改築、移転、外観の変更又は色彩の変更）

新築・増築・改築・移転（該当行為に○を付けてください）			届出部分	既存部分	合計	
	敷地面積		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
	建築面積		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
	延べ面積		(階) m <sup>2</sup>	(階) m <sup>2</sup>	(階) m <sup>2</sup>	
	高さ		m	m	m	
	構造					
	外部仕上げ			届出部分	既存部分	
		屋根	色彩			
			素材			
		外壁	色彩			
	素材					
	敷地の緑化			届出部分	既存部分	合計
		緑地面積		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
		樹種等				
	その他					
外観の変更（修繕・模様替）・色彩の変更			変更面積	変更後	変更前	
	屋根	色彩	m <sup>2</sup>			
		素材	m <sup>2</sup>			
	外壁	色彩	m <sup>2</sup>			
素材		m <sup>2</sup>				
景観上配慮した事項 その他参考となる事項						

(裏)

備考

- 1 各項目について、建築物の新築に該当する場合は、既存部分欄の記入は不要です。
- 2 「敷地面積」欄には、行為に係る敷地の水平投影面積を記入してください。
- 3 「建築面積」欄には、行為に係る建築物の外壁又はこれに代わる柱の中心線で囲まれた部分の水平投影面積を記入してください。
- 4 「延べ面積」欄には、行為に係る建築物の各階の床面積の合計を記入してください。( )内には、階層を記入してください。
- 5 「高さ」欄には、地盤面から当該建築物の上端までの高さを記入してください。  
また、増築又は改築によって高さが増加する場合は、既存部分欄に現在の高さを記入し、届出部分欄に増築し、又は改築する部分の高さを記入してください。合計欄には増築又は改築後の高さを記入してください。
- 6 「構造」欄には、木造、鉄筋コンクリート造等の別を記入してください。
- 7 「色彩」欄には、色調、色相及びマンセル表色系又は日本塗料工業会標準色見本帳の記号を記入してください(マンセル表色系の記号の記入例：濃い茶色(5YR3/3)、淡い黄緑色(2.5GY8/2) 薄いグレー(N7.5)、薄いアイボリー(5Y8/1.5)等)。  
また、複数の色彩を使用する場合は、「色彩」欄に「別紙のとおり」と記入し、立面図に各色彩を使用する部分(屋根面及び壁面のサインを含む。)に、その色彩を使う面積、色調、色相及びマンセル表色系又は日本塗料工業会標準色見本帳の記号を記入してください。
- 8 「素材」欄には、表面仕上げの素材等をできるだけ詳しく記入してください(例：日本瓦ぶき、着色鉄板瓦棒ぶき、アスファルト露出防水、押し出し成形板下地アクリルリシン吹付、コンクリート打放し、小口タイル張り等)。
- 9 「その他」欄には、伊勢市景観計画の景観形成基準に定める「その他(屋外駐車場、夜間の照明等に関すること。)」事項に関する配慮事項を記入してください。
- 10 「景観上配慮した事項その他参考となる事項」欄には、当該建築物の建築等に当たって、特に留意した事項等を記入してください。
- 11 各欄に記入できない場合は、別紙又は添付する図書等に記入してください。

様式第1号（別紙2）

（表）

行為の内容（工作物の新設、増築、改築、移転、外観の変更又は色彩の変更）

工作物の種類		(伊勢市景観規則第2条第2項第 号該当)				
新設・増築・改築・移転（該当行為に○を付けてください）		届出部分	既存部分	合計		
	敷地面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
	築造面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
	高さ	m	m	m		
	構造					
	仕上げ		届出部分	既存部分		
		色彩				
		素材				
	敷地の緑化		届出部分	既存部分	合計	
		緑地面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
		樹種等				
	その他					
	色外観の変更（修繕・模様替）	(対象建築物) ・外観面積 <u>          </u> m <sup>2</sup> ・築造面積 <u>          </u> m <sup>2</sup> ・高さ <u>          </u> m ・構造 <u>          </u>	色彩	変更面積 m <sup>2</sup>	変更後	変更前
			素材	m <sup>2</sup>		
	景観上配慮した事項 その他参考となる事項					

(裏)

備考

- 1 各項目について、工作物の新設に該当する場合は、既存部分欄の記入は不要です。
- 2 「工作物の種類」欄には、工作物の具体的な名称（例えば、工場の煙突）等を記入してください。（ ）内には、伊勢市景観規則第5条第2項に該当する規則の番号を記入してください。
- 3 「敷地面積」欄には、行為に係る敷地の水平投影面積を記入してください。
- 4 「築造面積」欄には、当該工作物の水平投影面積を記入してください。
- 5 「高さ」欄には、地盤面から当該工作物の上端までの高さを記入してください。また、建築物と一体となって設置される工作物については、（ ）内に建築物の上端から当該工作物の上端までの高さを記入してください。

増築又は改築によって高さが増加する場合は、既存部分欄に現在の高さを記入し、届出部分欄に増築し、又は改築する部分の高さを記入してください。合計欄には、増築又は改築後の高さを記入してください。
- 6 「構造」欄には、木造、鉄筋コンクリート造等の別を記入してください。
- 7 「色彩」欄には、色調、色相及びマンセル表色系又は日本塗料工業会標準色見本帳の記号を記入してください（マンセル表色系の記号の記入例：濃い茶色（5YR3/3）、淡い黄緑色（2.5GY8/2）、薄いグレー（N7.5）、薄いアイボリー（5Y8/1.5）等）。

また、複数の色彩を使用する場合は、「色彩」欄に「別紙のとおり」と記入し、立面図に各色彩を使用する部分（屋根面及び壁面のサインを含む。）に、その色彩を使う面積、色調、色相及びマンセル表色系又は日本塗料工業会標準色見本帳の記号を記入してください。
- 8 「素材」欄には、表面仕上げの素材等をできるだけ詳しく記入してください（例：ステンレスヘアライン仕上げ、鉄部溶融亜鉛メッキ仕上げ、御影石ジェットバーナー仕上げ、コンクリート打放し、小口タイル張り等）。
- 9 「景観上配慮した事項その他参考となる事項」欄には、当該工作物の建設等に当たって、特に留意した事項等を記入してください。
- 10 各欄に記入できない場合は、別紙又は添付する図書等に記入してください。

## 5 申請様式【景観地区（内宮おはらい町地区）用】

様式第二（第十九条第一項関係）（A4）

景観地区内における建築物の計画の認定申請書

年 月 日

殿

申請者 住所  
氏名

景観法第63条第1項の規定により、下記のとおり計画の認定を申請します。

### 記

#### 1 建築等工事主等の概要

##### (1) 建築等工事主

- イ 氏名のフリガナ
- ロ 氏名
- ハ 郵便番号
- ニ 住所
- ホ 電話番号

##### (2) 設計者

- イ 資格 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号
- ロ 氏名
- ハ 建築士事務所名 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号
- ニ 郵便番号
- ホ 所在地
- ヘ 電話番号

##### (3) 工事監理者

- イ 資格 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号
- ロ 氏名
- ハ 建築士事務所名 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号
- ニ 郵便番号
- ホ 所在地
- ヘ 電話番号

(4) 工事施工者

イ 氏名

ロ 営業所名 建設業の許可 ( ) 第 号

ハ 郵便番号

ニ 所在地

ホ 電話番号

2 計画の内容

(1) 建築物の建築等の場所

(2) 建築物の建築等の種別

(3) 建築物の概要

(4) 建築物の形態意匠の内容

(5) 着手予定日 年 月 日

(6) 完了予定日 年 月 日

(7) その他必要な事項

(8) 備考

備考

- 1 申請者又は工事施工者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 申請者の氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
- 3 設計者又は工事監理者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所に属していないときは、所在地はそれぞれ設計者又は工事監理者の住所を書くこと。
- 4 工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届けること。
- 5 建築物の概要については、当該建築物の規模その他審査に当たり必要な観点から市町村が定める項目について、申請に係る部分及びそれ以外の部分に分けて記載すること。
- 6 建築物の形態意匠の内容については、都市計画に定められた建築物の形態意匠の制限に従い市町村が定める項目について、申請に係る部分及びそれ以外の部分に分けて記載すること。
- 7 変更申請を行う場合には、2（7）に変更の概要を記載すること。
- 8 行為の名称又は工事名が定まっているときは、2（8）に記載すること。

様式第三（第十九条第一項、第三十一条第一項関係）（A4）

建築等計画概要書

1 建築等工事主等の概要

(1) 建築等工事主

- イ 氏名のフリガナ
- ロ 氏名
- ハ 郵便番号
- ニ 住所

(2) 設計者

- イ 資格 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号
- ロ 氏名
- ハ 建築士事務所名 ( ) 建築事務所 ( ) 知事登録第 号
- ニ 郵便番号
- ホ 所在地
- ヘ 電話番号

(3) 工事監理者

- イ 資格 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号
- ロ 氏名
- ハ 建築士事務所名 ( ) 建築事務所 ( ) 知事登録第 号
- ニ 郵便番号
- ホ 所在地
- ヘ 電話番号

(4) 工事施工者

- イ 氏名
- ロ 営業所名 建設業の許可 ( ) 第 号
- ハ 郵便番号
- ニ 所在地
- ホ 電話番号

## 2 計画の内容

- (1) 行為の場所
- (2) 行為の種別
- (3) 建築物の概要

- (4) 建築物の形態意匠の内容

(5) 行為の着手予定日      年    月    日

(6) 行為の完了予定日      年    月    日

- (7) その他必要な事項

- (8) 備考

## 3 計画の内容を示す図面

- (1) 建築物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面

- (2) 当該敷地内における建築物の位置を表示する図面

- (3) 建築物の彩色が施された二面以上の立面図

- (4) その他必要な図面

## 備考

- 1 1及び2は、様式第二の写しに変えることが出来る。この場合には、最上段に「建築等計画概要書」と明示すること。
- 2 工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届けること。この場合には、市町村が届出のあった旨を明示した上で記入すること。
- 3 建築物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面には、縮尺、道路及び目標となる地物並びに隣接する土地における建築物の位置を明示すること。
- 4 当該敷地内における建築物の位置を表示する図面には、縮尺、申請に係る建築物と他の建築物との別、土地の高低及び敷地の接する道路の位置を明示すること。
- 5 建築物の彩色が施された二面以上の立面図には、縮尺を明示すること。
- 6 その他必要な図面は、第19条第2項第6号の図書について記載すること。





様式第 10 号 (第 17 条関係)

景観地区内における工作物の計画の認定申請書

年 月 日

(宛先) 伊勢市長

申請者 住所

氏名

電話番号

( 法人その他の団体にあつては、主たる事務所の  
所在地、名称、代表者の氏名及び電話番号 )

伊勢市景観条例第 26 条第 1 項の規定により、下記のとおり景観地区内における工作物の計画の認定を申請します。

記

工 事 主	住 所			
	氏 名	電話番号 ( )	—	
設 計 者	住 所			
	氏 名	( ) 級建築士事務所 ( ) 登録第	号	
	事 務 所 名	( ) 級建築士事務所	登録第	号
工 事 監 理 者	住 所			
	氏 名	電話番号 ( )	—	
	事 務 所 名	( ) 級建築士事務所	登録第	号
工 事 施 工 者	住 所			
	氏 名	建設業の許可 ( ) 第	号	
行為に係る景観地区の名称		( ) 地区		
行 為 の 場 所		伊勢市		
行為の着手予定年月日		年 月 日	行為の完了予定年月日	年 月 日
連 絡 先	所 在 地 及 び	所在地		
	電 話 番 号	電話番号 ( )	—	E-mail:
	名 称 及 び	名称		
	担 当 者 名	担当者名		
※ 受 付 欄			※ 処 理 欄	

1 ※印の欄は、記入しないでください。

様式第 11 号（第 17 条関係）

景観地区内における工作物の変更計画認定申請書

年 月 日

（宛先）伊勢市長

申請者 住所

氏名

電話番号

〔法人その他の団体にあつては、主たる事務所の  
所在地、名称、代表者の氏名及び電話番号〕

伊勢市景観条例第 26 条第 1 項の規定により、下記のとおり景観地区内における工作物の計画変更の認定を申請します。

記

1 認定年月日及び認定番号			
2 行為の場所		伊勢市	
3 設計又は施工方法の変更の概要		〔変更前〕	
		〔変更後〕	
4 変更理由			
連絡先	所在地及び電話番号	所在地 電話番号（ ）	E-mail:
	名称及び担当者名	名称	担当者名
※ 受付欄		※ 処理欄	

1 設計又は施工方法の変更の内容が分かる書類及び図書を添付してください。

2 ※印の欄は、記入しないでください。

様式第 12 号 (第 20 条関係)

25cm 以上	伊勢市景観条例による認定済	
	認 定 年 月 日 番 号	年      月      日                  第      号
	認 定 証 交 付 者	
	建 設 等 工 事 主 名	
	設 計 者 氏 名	
	工 事 施 工 者 氏 名	
	工 事 現 場 管 理 者 氏 名	
	認定に係るその他の事項	
35cm 以上		

## 6 参考様式

### 委 任 状

令和 年 月 日

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

私は、下記のとおり代理人を定め、景観法及び伊勢市景観条例に基づく手続きの一切を委任します。

#### 記

##### 1. 代理人

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

連絡先 (電話番号) \_\_\_\_\_

##### 2. 行為の場所 (地番または住居表示)

伊勢市 \_\_\_\_\_

